

# 植物観察会 第56回 吹田の原っぱ散策

141020 日本野鳥の会大阪支部

平(ひら) 軍二 090-6901-1425

日本野鳥の会大阪支部主催で平が担当する「植物観察会」は2003年にスタートしました。植物と鳥の関係は万博探鳥会の観察から「植物と歳時記」と題して、大阪支部報「むくどり通信」に1992.9～1998.1の間、5年半(47種の植物)にわたって連載したことがきっかけとなっています。当初の観察会は、植物側から鳥を見るとことを中心にしていたのですが、鳥が木の実に来るのは秋から冬なので、それ以外の季節は観察テーマにネタ切れとなりました。そこで鳥との関係を離れ植物単独、樹の花、樹の幹、樹林、巨木・大木、草原、外来種、ロゼット、そしてシダなどに範囲を広げ、紹介してきました。3年前、そんな私のライフワークとなる大きなテーマ、全市域が都市計画上の市街化区域である吹田市において、大阪府絶滅危惧種が次々見つかりました。今日はその希少種についての紹介します。

## 1. 吹田の原っぱとは

### ①草原・樹林の草刈・樹木伐採頻度との関係

| ↓<br>草<br>刈<br>頻<br>度<br>↓<br>↓ | 年数回以上      | シバ草原                  |
|---------------------------------|------------|-----------------------|
|                                 | 年1～3回      | チガヤ草原・・・ウツボグサ・ワレモコウなど |
|                                 | 1回/(1年～2年) | ススキ・セイタカアワダチソウ        |
|                                 | 数年に一度草刈り   | ネザサ・低木                |
|                                 | ～15年       | アカマツ・雑木林 = 里山         |
|                                 | ～50年       | 落葉樹→常緑樹 = 放置された里山など   |
|                                 | 100年～      | 極相林(シイ・カシ) = 鎮守の森     |

千里ニュータウンの空き地は年2回草刈が継続され、昭和30年代まで日本中にあった里地景観(田んぼの畦畔・池の堤防)を彷彿とさせる花が咲いています。

北千里駅周辺の空き地には、いろんな草花が咲いており、この草原を「吹田の原っぱ」と名付けました。草刈条件と生育条件が合致した植物があり、その中に、大阪府内で絶滅危惧種とされている花が5種も見つかりました。



(6月はチガヤ草原)



(10月はメリケンカルカヤ草原)

### ②大阪府絶滅危惧ランクと、吹田の希少種(5種)

(大阪府は2014.3にレッドリスト2014を公表)

| カテゴリー                                           | 定義                        | レッドデータブック(RDB)2000 | レッドリスト(RL)2014  |
|-------------------------------------------------|---------------------------|--------------------|-----------------|
| *****                                           | 大阪府に当初から無かったとされていた種(記載なし) |                    | ヤマサギソウ          |
| 絶滅 Extinct (EX)                                 | 大阪府内ではすでに絶滅したと考えられる種      | 84種                | アイナエ            |
| 絶滅危惧Ⅰ類 Critically Endangered+Endangered (CR+EN) | 大阪府内において絶滅の危機に瀕している種      | 125種               | ヤマサギソウ<br>アイナエ  |
| 絶滅危惧Ⅱ類 Vulnerable (VU)                          | 大阪府内において絶滅の危険が増大している種     | 60種                | イヌセンブリ<br>スズサイコ |
| 準絶滅危惧 Near Threatened (NT)                      | 大阪府内において存続基盤が脆弱な種         | 89種                | キキョウ            |
| 情報不足 Data Deficient (DD)                        | 評価するだけの情報が不足している種         | 47種                |                 |
| 合計                                              |                           | 405種               | 448種            |



## 2. 吹田の希少種(4種)

写真撮影日 黄色日付なし 140909

赤色 140923 黒色 141010

### ①ヤマサギソウ (大阪府絶滅危惧Ⅰ類)

花は6月、今は痕跡もなく全く観察できません。↓

幼苗



花



花群生



実



### ②アイナエ → (大阪府絶滅危惧Ⅰ類)

今日は花・実が観察できます。1円玉と比較から、幼苗や花の大きさがわかります。

幼苗



花



黄葉した葉



### ③イヌセンブリ → (大阪府絶滅危惧Ⅱ類)

今は花の最盛期、たくさんの花が見られます。

幼苗



つぼみ



花



### ④スズサイコ ↓ (大阪府絶滅危惧Ⅱ類)

緑葉と実が観察できます。

緑葉・黄葉



つぼみ



花(夜に咲く)



実

